

## 開催実施要項

- 1 大会名 令和5年度福岡県高等学校テニス新人大会  
(兼 全国選抜高校テニス大会九州地区大会福岡県予選)
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県テニス協会
- 4 主管 福岡県高体連テニス専門部
- 5 期日 (1)開会式 男子：令和5年10月7日(土)9時～  
女子：令和5年10月14日(土)9時～  
(2)競技 男子：令和5年10月7日(土)・8日(日)・9日(月祝)競技開始10時～  
(予備日)令和5年10月14日(土)・15日(日)  
女子：令和5年10月14日(土)・15日(日)・21日(土)競技開始10時～  
(予備日)令和5年10月22日(日)  
男女共通：(第1日10/7または10/14) 団体戦1R～SF  
(第2日10/8または10/15) 団体戦F・3位決定戦  
個人戦シングルス1R～QF、ダブルス1R～2R  
(第3日10/9または10/21) 団体戦2位決定戦(実施の場合)  
個人戦シングルスSF・F・3位決定戦  
ダブルスSF・F・3位決定戦  
※各日程で競技開始前に練習コートを与える。時間については別に知らせる。  
(3)表彰式 団体戦、個人戦終了ごとに行う。  
(4)閉会式 男女共通：男女各々で全競技日程終了時に行う。  
※代表者連絡会を男子：10月7日(土)、女子：10月14日(土)の集合時(時間は別に表示)に各会場で行う。
- 6 会場 男子：(10/7,8) 小郡市テニスコート(砂入り人工芝8面)  
(小郡市大保392 TEL0942-75-6041)  
(10/9) 筑後広域公園テニスコート(砂入り人工芝6面)  
(筑後市津島831-1 TEL0942-53-4600)  
(予備日)(10/14,15) 大牟田市諏訪公園テニスコート(砂入り人工芝6面)  
(大牟田市岬町5番地3 TEL0944-51-5744)  
女子：(10/14,15,21) 大牟田港緑地運動公園テニスコート(砂入り人工芝8面)  
(大牟田市西新町22 TEL0944-51-5744)  
(予備日)(10/22) 大牟田港緑地運動公園テニスコート(砂入り人工芝8面)  
※天候等によって日程・会場を変更する場合がある。
- 7 競技規則 J T Aテニスルールブック2023に準ずる。

- 8 競技方法 (団体戦)・男女とも単3、複2の5ポイントで行い、3ポイント取ったチームを勝者とする(試合順はS1, D1, S2, D2, S3とする)。
- ・登録選手は7~9名を基本とするが、部員数が7名に満たない場合は別に定める不戦敗規定(別紙)に従うことを条件に4~6名での参加を認める。(出場選手は単複を兼ねられない。)
  - ・1・2回戦は1タイブレークセットで行う。対戦校に初対戦のチームが含まれる対戦は原則5ポイントすべてを行い、それ以外の対戦は団体戦の勝敗決定後の試合は行わない。ただし、対戦校に登録人数7名未満の学校が含まれる場合については、別の規定(別紙)に従う。
  - ・準決勝、決勝、3位決定戦は8ゲームプロセットで行う。
  - ・3位決定戦を行い、準決勝で優勝校に負けた学校が勝利した場合、決勝戦敗退校と2位決定戦を行う。2位決定戦は8ゲームプロセットで行う。
- (個人戦)シングルス・ダブルスを行い、ともにすべて1タイブレークセットで行う。
- ・シングルス、ダブルスともに3位決定戦を行う(シングルの5-8位決定戦は行わない)。

※進行の都合により団体戦・個人戦とも競技方法を変更することがある。

- 9 引率・監督 (1)引率責任者は団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。
- (2)監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

- 10 参加資格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2)選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加資格を得た者であること。
- (3)福岡県テニス協会に登録された学校およびそれに所属する生徒であること。
- (4)年齢は、2005年(平成17年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は一回限りとする。
- (5)チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
- (6)統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7)転校・転籍後6ヶ月未満の者の大会参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、テニス専門委員会で調査し高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8)出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9)その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催要項の参加資格に準ずる。
- (10)参加資格の特例
- ア 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)~(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が

承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けていない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

ウ 学年の区分を設けてある課程の在籍する生徒の出場は、2学年までとする。

- 11 参加制限 団体戦 男女各12校（北部・筑豊4校、中部5校、南部3校）  
個人戦 シングルス：男女各24名（北部・筑豊8名、中部8名、南部8名）  
ダブルス：男女各12組（北部・筑豊4組、中部4組、南部4組）
- 12 参加申込 (1)高体連の参加申込書に記載されている生徒個人情報について  
利用目的等・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの掲載  
・参加資格の確認（年齢・転校等）  
・競技成績については学校名・氏名・成績（記録）のみ公表する事とする。  
参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。  
(2)申込先および申込期限 大会初日に同一の参加申込書を大会本部へ2部提出すること。
- 13 個人情報及び肖像権について  
上記取り扱いについては、高体連HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。
- 14 参加負担金 団体1チーム 5,000円 個人1名 500円(単複出場でも500円)を徴収する。  
【後日、県事務局が取りまとめて各学校へ請求する】
- 15 表彰 団体戦：男女とも3位まで、個人戦：男女とも単複各3位までを表彰する。
- 16 取得制限 九州大会（全国選抜高校テニス大会九州地区大会 宮崎県）出場数  
本大会（Aブロック）：男子2校・女子2校  
3位校大会(Bブロック)：男子1校・女子1校  
(登録選手が7名に満たない場合でも、別に定める不戦敗規定（別紙）に則って試合を行い上位大会への出場権を得た場合は、そのまま上位大会への出場が認められるものとする。)  
※本大会個人戦シングルの優勝者は第46回全国選抜高校テニス大会(令和6年3月、福岡県)個人戦の都道府県枠推薦選手となる。(ただし、優勝者の所属校が全国選抜高校テニス大会団体戦に出場する場合は、出場校のNo.1登録選手として同個人戦に出場し、別に都道府県枠推薦選手を選ぶことはしない)。  
※本大会個人戦シングルのベスト8および団体戦ベスト4の学校のNo.1登録選手(他の登録選手が個人戦シングルスでベスト8に入り、No.1登録選手の成績を上回った場合はその選手)は別に定める規定(別紙)に従って、第46回全国選抜高校テニス大会個人戦の福岡県特別枠推薦選手となる。  
※上記の推薦選手は当該大会への参加を確約できるものに限る。

- 17 その他
- ア 試合球はウイルソンエクストラ・デューティーを2球使用する。ボールチェンジは行わない。
  - イ 雨天の場合もコートに集合のこと。
  - ウ 対戦前のウォームアップは3分間とする。
  - エ 選手は JTA テニスルールブックの「服装規定」に適合するウェアを着用し、ゼッケン(学校名)を右胸につけること。(ゼッケンのサイズはB7以上、A6以下で縦でも横でも可とする)
  - オ 審判方式については別に連絡をする(2人制審判またはSCU方式の予定)。選手は審判(主審・線審)やSCUができるルールを理解や技能を持って参加すること。ただし特段の事情が生じた場合は審判方式を変更する場合もある。
  - カ COVID-19に関する事由の場合でも、各校の団体戦最初の試合開始以降の選手変更は認めない。

18 問合せ先 福岡県立福岡中央高等学校 西尾 孝裕 連絡先：090-4772-1630

(別紙)

## 令和5年度福岡県高等学校テニス新人大会について

令和5年8月22日

福岡県高体連テニス専門部

### 1 団体戦出場校の登録人数が7名未満の場合の不戦敗規定

第46回全国選抜高校テニス大会における団体戦不戦敗規定に準じ、標記大会団体戦において対戦校の一方または両方の登録選手が7名に満たなかった場合の勝敗等に関する規定を以下のように定める。

#### 【不戦敗規定】

A (登録人数) vs B (登録人数)	勝敗
A (7~9人) vs B (7~9人)	全ポイント行い、3勝した方の勝ちとする
A (7~9人) vs B (6人)	S3はAの不戦勝(1勝)からスタート
A (7~9人) vs B (4~5人)	S3、D2はAの不戦勝(2勝)からスタート
A (6人) vs B (6人)	S3は行わず、2勝2敗となった場合は①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A (6人) vs B (4~5人)	S3は行わず、D2はAの不戦勝(1勝)からスタート 2勝2敗となった場合は①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A (4~5人) vs B (4~5人)	S1・D1・S2を行い2勝した方の勝ちとする

※一方に対戦相手がいない場合の不戦勝は6-0または8-0と記載する

※なお、団体戦にてリタイアした選手またはペアのいるチームが勝ち上がった場合、同じ日に次の対戦がある場合には、そのリタイアの主因となった選手(シングルスの場合はその選手、ダブルスの場合はリタイアの主因となった選手)は出場できない(次の日は出場できる)。

### 2 団体戦の各校初対戦の勝敗決定後の打ち切りについて

団体戦で初対戦校が含まれる対戦は勝敗決定後も打ち切らず、全ポイント行うことを原則とするが、対戦校に登録人数7名未満の学校が含まれる場合は以下のように行う。

- (1)登録人数4~5名の学校が勝った場合は、D2、S3の対戦は実施しない。登録人数が6名の学校が勝った場合はS3の対戦は実施しない。
- (2)登録人数7名未満の学校が負けた場合は、勝った学校が望めば、すでに行なった試合に出場した選手が重複して試合を行うことですべての対戦を行うことができる。その際、負けた学校は原則として試合を拒むことはできないものとする。ただし、試合を実施できない特段の事情が生じた場合は、必ず大会本部に報告し、その判断に従うこととする。

なお、人数の多い学校は自校が勝った場合に試合を行うかどうかの希望を、団体戦オーダー提出時に

本部に伝えることとする。また、これにより実施した試合の結果は記録に残さないものとする。

※対戦する両校が7名未満の場合も、両校で実施できるポイント数に差がある場合（例：一方が6名・4ポイントまで実施可でもう一方が5名・3ポイントまで実施可の場合等）は上記(1),(2)に準じて残りの試合を実施できるものとする。両校で実施できるポイント数が同じ場合は特段の措置を講じないこととする。

### 3 団体戦の出場校数の割り当てについて

今年度から団体戦出場校数を男女各 12 校に増やす。

割り当てについては前年度の新人大会ブロック予選団体戦出場校数を比較し、増加分を適当なブロックに割り当てることとし、令和 5 年度は男女とも増加分を中部ブロックに割り当てる。(現状では、男子は増加分を北部・筑豊ブロックと中部ブロックに隔年で交互に割り当て、女子は中部ブロックに毎年割り当てる。よって令和 6 年度は男子増加分を北部・筑豊ブロック、女子増加分を中部ブロックに割り当てる予定。ただし参加校数が大きく変動した場合は変更の可能性がある)

なお、この割り当て方法については県専門部で内規を作成しているため、確認の必要があれば各ブロック専門委員長に個別に問い合わせること。

### 4 第 46 回全国選抜高校テニス大会個人戦推薦選手の選考について

第 46 回大会の個人戦参加者：①団体戦出場校の No.1 登録選手、

②団体戦と同時期に行われる個人戦またはそれに準じる大会(県のランキングを含む)の優勝者

※①と②が重複する学校の場合に他の選手を選ぶことはない。

ただし、福岡県は福岡県特別枠として 1 名の出場枠(①の全国選抜高校テニス大会団体戦出場校・②の個人戦優勝者所属校以外から選出)がある。

#### 【福岡県特別枠の選出方法】

県大会シングルスベスト 8 のうち、全国選抜高校テニス大会団体戦出場校および優勝者所属校以外に所属する最上位選手を福岡県特別枠の推薦選手とする。

ただし、同位に複数の選手がいる場合、出場意思を有する選手による決定戦を 12 月に行う(12/3 春日公園 TC を予定)。

ベスト 8 に全国選抜高校テニス大会団体戦出場校および優勝者所属校以外の選手がいない場合は、県大会団体戦ベスト 4 の学校のうち、全国選抜高校テニス大会団体戦に出場しない最上位の学校の No.1 登録の選手を福岡県特別枠の推薦選手とする。